

船田町会だより

NO. 157

平成29年10月10日

発行責任者 平塚 忠勇

11月12日スタンドパイプなど船田町会防災訓練

- 日 時 11月12日(日) 9時から12時まで
- 場 所 船田会館
- 内 容 (1) スタンドパイプ訓練 さくら台西公園 2班に分けて実施
(2) 応急手当 船田会館内 女性消防隊4名が指導
(3) 防災資器材展示説明 災害用簡易トイレ組み立て(2種類)
(4) 炊き出し訓練 全員参加で試食(カレーライス)
(5) 非常食配布 参加者全員



舟田道の用地買収29年度分は空き地から先行着手

町会は舟田道拡幅工事の促進をめざして取り組んでいるが、5月26日に引き続き9月27日にも道路交通部路政課に対して要請を行った。

これに対し市側は「概略設計を行っているが、道路から家屋への高低差が大きいことや、川沿いの歩道及び川と道路の擁壁の強度など調査検討する要素が多く、詳細設計までには多くの時間が必要となっている。また、工事経費も膨大な金額が想定されるので30年度予算で確保できるよう準備を進めている。29年度分は用地買収がしやすい空き地を先行して着手している」と現状について説明されました。町会は「舟田道拡幅は町民の永年の切実な願望であり、是非促進して欲しい」と申し入れしました。

うぐいす台の側溝のL字溝化や雨水対策の施行を要請

町会は毎年、住宅地の環境改善に向けて行政に要請し、多くの懸案事項を解決してきました。今年度はうぐいす台の懸案である側溝のL字溝化を重要課題として取り組むことを決定して8月17日、8区の渡辺区長をはじめ3人を含めて道路交通部および補修センターに要請してきました。

うぐいす台は道路が狭く、その上に蓋もないU字溝が多くて、夜間など車の運転も危険な場所があります。とくに道路は傾斜が急で、降雨時には雨水が側溝に流れこまず川となります。冬期は雪が降ると傾斜のきついスケートリンクとなり非常に危険で転倒した人も少なくありません。こうしたことから全面をL字溝化、それが不可能であれば、雨水を溝に導く路面の施行を要請しました。引き続き9月28日、路政課と協議した中で「道路舗装が劣化していれば一挙に改修工事が出来るが、そこまで至っていないので困難、またU字溝にビニールパイプを敷設してその上を舗装する方法もあるがU字溝が狭すぎて不可能」との回答でした。町会は路政課に対して引き続き危険状態の改善に向けて努力するよう要請しました。なお、さくら台の道路の一部補修、道路標識の交換については実施していただきました。



町会短信

敬老会対象者(75歳以上)は過去最高の309名、34名が新たな仲間

町会は9月16日、船田会館において65名が参加して敬老会を盛大に開催しました。第一部はマジック、八王子ギターアンサンブルの演奏と全員合唱、第二部は米寿記念品贈呈や会食、ビンゴ、カラオケなどで楽しみました。今年米寿を迎えた方は8名でしたが来年、再来年は20名近くが続くため、お祝い金は今までの1万円を5千円に引き下げることにしました。

長房小学校放課後子ども教室への「安全管理委員」募集

長房小では10月11日から毎週水曜日と保護者会の日に施設を開放して、子どもたちに安全・安心な居場所を開放することになりました。船田町会エリアから約80%の子どもたちが通っています。安全・安心を確保するための見守りに「安全管理委員」を募集していますのでぜひ、ご協力をお願いいたします。問い合わせは8区の松本 武久さん ☎080-3420-9457 663-6563

船田町会第13回グラウンドゴルフ大会 10月22日(日)投票日のため 場所は人形塚公園へ変更